

天声人語

きょうは閏日。1年365日の端数として余る約6時間を積み立てて、いわば4年満期で授かる1日だ。片や現実の暮らしでは、マイナス金利に不安も漂う2月の言葉から▼戦前に天折したハンセン病の作家、北條民雄を読み継ごうとする動きが広がっている。「すみれ」という童話もよみがえった。片隅に一輪咲くすみれが、へどんなやまのなかでも、たにまでも、ちからいっぱいにさきつづけて、それから わたし かわりたいの。それだけがわたしのいきているつとめです——。命を見つめる澄みきった目がある▼元プロ野球の清原和博容疑者が覚醒剤で逮捕された。旧友の桑田真澄さん(47)が「野球はピンチになれば代打やりリーフがあるけど、人生にはそれが無い。彼はそれがわかっていると思う」。更生を願う一言だ▼俳優の仲代達矢さん(83)率いる私塾「無名塾」が創立40周年を機に東京での記念公演の準備を進めている。稽古場の額に直筆で「若きもの名もなきもの ただひたすら駈けのぼる ここに青春ありき 人よんで無名坂」▼原発事故のあと父親を自死で亡くした福島県の農業樽川和也さん(40)が言う。「人が作ったものはいつか必ず、ぼっ壊れんだ、自然の力にかなうわけねえんだって、おやじが言ってた通りになっただから。して、5年もたって、まだ誰も責任とってねえんだから」▼「原発の再稼働また一基増ゆさして大きく騒がれもせず」と朝日歌壇に荻原葉月さんの一首。大震災から5年が近づく。